

## みんなで“頑張れる”ためのメンタルヘルス ～職場における新たな展開を模索する

メンタルヘルス対策はほとんどの企業における大きな課題です。8月発表の「東日本大震災とメンタルヘルスへの影響」に関する緊急アンケート結果\*によれば、今後の対応について、「管理職のラインケア強化」(44.0%)を軸に労使、専門スタッフなどが一体となった社内体制を構築しつつ従業員の心のケアに留意していく方向がうかがえます。一方、近年、企業を取り巻く厳しい競争環境の中で、メンタルヘルス不調者へのケア的な対応では限界が生じているとの声も聞かれていました。

このセミナーでは、産業保健の視点、精神科医の視点、臨床心理士の視点、企業の視点から、メンタルヘルス不調者の職場復帰支援や職場環境等の改善について、具体例に基づき、これからの時代に求められる実践的なメンタルヘルス対策を考えます。ぜひご参加ください。

(\*公益財団法人日本生産性本部 2011年8月1日発表)

- 日 時： 2011年 10月 14日(金) 13時30分～16時30分(開場13時)
- 会 場： 主婦会館 プラザエフ 9階 (JR 四ツ谷駅 麴町口前 徒歩1分)  
〒102-0085 東京都千代田区六番町 15 番地
- 定 員： 150名
- 参加費： 1,000円 (資料代を含む) ◎お申込みは、裏面をご覧ください。

### プログラム

- 総合司会： 及川 孝光 ころもとからだの元氣プラザ 統括所長 および  
森 晃爾 産業医科大学 産業医実務研修センター 所長
- 基調講演：「職場のメンタルヘルス～新たな視点(仮)」  
 吉川 徹 財団法人労働科学研究所 副所長
- 基調講演：「職場復帰プロセスの標準化と可視化  
～故障者リスト入りした選手を鍛え育てるという視点」  
 白波瀬 丈一郎 慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室 講師
- 指定発言： 松浦 真澄 元氣プラザ「ころもの健康相談室」室長 (臨床心理士の立場から)
- 指定発言： 人事労務担当者 (企業の立場から)
- パネルディスカッション